

あなたの地区の民生委員・児童委員が委嘱されました

全国一斉改選により、本市でも平成25年12月1日付けで112人の方々が厚生労働大臣から委嘱されました。



民生委員・児童委員は、地域での身近な相談相手として、高齢者や障がいを持った方、ひとり親家庭、生活に困った場合などに、助言や関係する行政機関への橋渡しを行っていますので、お気軽にご相談ください。

また、近年、児童虐待が社会問題となっており、児童福祉を専門に担当する主任児童員としては、9人の方が指名されました。児童に関する諸問題については、児童相談所などの関係機関と連携し、早期対応することが重要です。各地区の民生委員・児童委員または主任児童委員の担当区域などのお問い合わせは下記までご連絡ください。

民生委員・児童委員Q&A

- Q どのようにして選ばれるのですか？
- A 地域の町内会や前任の民生委員から、福祉や奉仕活動に理解があり個人の秘密保持ができる方を推薦・ご紹介いただき、塩竈市民生委員推薦会で選考の上、宮城県を通じて厚生労働大臣に推薦されます。
- Q 民生委員・児童委員と表記されるのはなぜですか？
- A 民生委員は民生委員法、児童委員は児童福祉法に

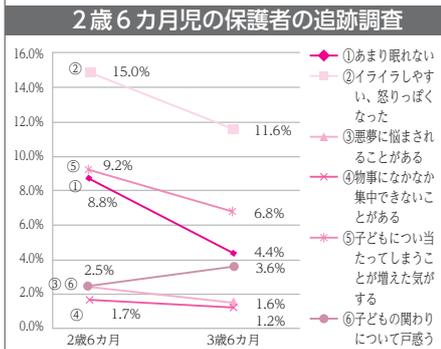
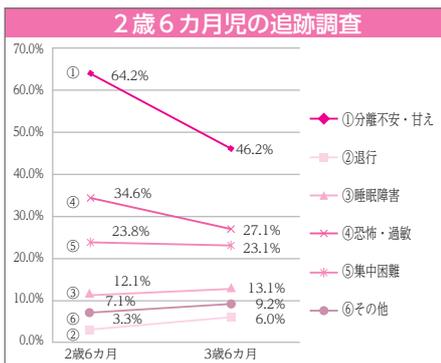
- よって設置が定められており、民生委員が児童委員を兼ねることとなっているためです。
- Q 報酬や任期はどうなっていますか？
- A 民生委員法により、「給与を支給しないものとし、その任期は3年」と定められています。(なお、活動に要する経費相当分として、報酬が支給されています。)

問 生活福祉課総務係 ☎364-1131
民生委員児童委員協議会事務局 (塩釜市社会福祉協議会) ☎364-1213



震災からもうすぐ3年…～親子のころとからだ～

保健センターでは母子健康手帳交付時や乳幼児健診時に親子の心と体の様子を把握するために、アンケートを実施(H23.7月～)しています。下記のグラフはH23年度に2歳6カ月児歯科健診を受診した親子の1年後の様子をまとめたものです。



子どもの様子では①と④は1年後減少傾向になりました。この2つは急性期反応に見られ、子どもの代表的なサインなので時間の経過とともに落ち着いてきたと考えられます。また、②や⑥(身体症状)が増加したのが特徴的でした。保護者の様子では「子どもの関わりについて戸惑う」ことが増えました。震災だけではなく、子育てのことでいろいろな不安を抱えている人が多いという結果になりました。

～しおかまっ子はどう？～

左図より、子どもの症状は一見落ち着いたように見えますが、実は子どもの心の中は大人が思っている以上に、この震災の体験は忘れていないと言われています。子どもの混乱・パニックの記憶は心の奥底にしまいこまれています。類似体験で身体症状やイライラ、多動、不登校などの症状が現れます。もしも症状が現れたら、まず共感(気持ちを聞く)、震災が心身へ影響している可能性があることも、子どもの年齢に合わせて話してみましょう。対応に悩む場合は、保健センターまたは心のケアの専門機関にご相談ください。

～しおかまっ子のお母さんたちへ～

あのときは…寒い中恐怖を感じながらも無我夢中で子どもを守ろうとしましたよね。そのときのお母さんの頑張りがあったから今があると思います。心の仕組みは大人も同じです。あのときの不安・辛さ・頑張り・思いを今だからこそ、誰かに伝えて聞いてもらいましょう。心にしまっていた思いが徐々にとけていくことでしょう。また「あのときはよくやったね」と自分を褒めるなど、ご自身のセルフケアも大切にしてください。

問 保健センター ☎364-4786